

# 第五次大野市社会福祉協議会 地域福祉活動計画【概要版】

大野市社会福祉協議会はこれからの活動の方向性とその内容を明らかにした第五次地域福祉活動計画を策定しました。

計画の期間は令和3年度から令和7年度までの5年間で、活動の核となる基本理念を「結の心でつながる福祉のまち」と定め、その実現に向け、次の4つの基本目標を掲げて福祉のまちづくりに取り組みます。

**基本目標Ⅰ** みんなが主役の支え合いのまちづくり

**基本目標Ⅱ** 生き生きと暮らすことができる環境づくり

**基本目標Ⅲ** 一人ひとりの思いに寄り添う支援体制づくり

**基本目標Ⅳ** 地域に根ざした社会福祉協議会づくり



【基本理念】

結の心でつながる福祉のまち



大野市社会福祉協議会

# 結の心でつながる

# 福祉のまちを目指して

## ～第五次大野市社会福祉協議会地域福祉活動計画～



地区社会福祉協議会行事でのステージ発表

市民の誰もが自分の住んでいる地域において安心して暮らすことができるようにするには、地域住民や関係機関、団体等が連携・協力し、地域の生活・福祉課題に気づき、共に考え、その解決に向けて取り組まなければなりません。

この計画では、第四次地域福祉活動計画の理念を承継し、「結の心でつながる福祉のまち」と基本理念を定め、次のとおり具体的な基本計画と実施計画（本文中〇数字で表しています。）を定めて活動を進めていきます。

### 基本目標1

みんなが主役の

支え合いのまちづくり

地域共生社会（※）の実現に向け、住民の参加と協働による地域福祉活動を進めます。



開成中学校からの募金寄付

（※）「地域共生社会」とは、制度や分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超越して、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会のことです。

### 基本計画1

地域の特性を活かした住民主体の福祉活動を推進します。

#### ①小地域福祉活動の拡充

町内会などの自治会を主な単位として、地域が抱える生活・

福祉課題を地域で解決できるよう住民のネットワークによる地域の福祉力を活かします。

#### ②住民主体の参加と協働による福祉のまちづくり

それぞれの地域の特性を活かした地区社協と福祉委員会の活動を支援します。

#### ③地域住民による福祉活動の輪づくり

自分たちが住んでいる地域の生活・福祉課題の解決に向け、地域の関係者の連携による活動の輪づくりを進めます。

### 基本計画2

参加や交流を通して福祉意識を育みます。

#### ④福祉イベントを通じたふれあいの輪づくり

市民の参加による福祉イベントを通して、市民の福祉意識を育み、ふれあいの輪づくりを進めます。



郡上市とのボランティア交流会

#### ⑤学齢期からの福祉教育の推進

学齢期から福祉への理解を図り、福祉教育を推進します。

### 基本計画3

ボランティア活動の活性化を図ります。

#### ⑥ボランティアの育成と活動支援

ボランティア活動を支援するとともに、ボランティアを養成する研修等を通じて、その底辺の拡大を図り、市民のボランテ



有終南小給食カバ―絵贈呈

イア参加意識の向上を図ります。

### ⑦ボランティアマッチング(※)機能の強化

ボランティアを求めるニーズとボランティアを結ぶマッチング機能を強化し、ボランティアセンター運営の円滑化を図ります。

(※)ボランティアマッチングとは、ボランティアを必要とする側(需要)とボランティア活動で支援する側(供給)との調整を図ることです。

### ⑧災害ボランティアセンター連携強化

災害ボランティアセンター連絡協議会を構成する団体間における平常時の連携と協力体制を確認し、災害時の迅速な対応に結びつけます。



災害ボランティアセンター設置訓練

## 基本目標Ⅱ

生き活きと暮らすことができる環境づくり

安心して地域で生活を送ることができるよう適切な支援を行います。

### 基本計画6

安心のある市民生活を支援します

### ⑪在宅生活を支える介護機器の貸出

介護機器の貸出しを通して、在宅での自立生活の一助を担い、家族介護者等の負担の軽減を図ります。



雪かきボランティア

### 基本計画4

地域における支え合いの体制づくりを推進します

### ⑨多様な主体による支え合いと助け合い活動の推進

住民の力を活用した生活支援・介護予防サービスを充実し、在宅の高齢者を支える地域の支え合いの体制づくりを進めます。

### 基本計画5

共同募金を活用し、じぶんの町を良くします

### ⑩共同募金配分金を活用した福祉のまちづくり

赤い羽根共同募金運動への積極的な参加を図り、その配分金を有効に活用した福祉のまちづくりを進めます



赤い羽根共同募金運動オープニングセレモニー

### ⑫総合福祉相談の充実

市民の心配ごとや生活上の様

々な問題について、気軽に相談できる窓口を設けることにより、その解決の一助とし、安心のある暮らしを支援します。

### ⑬生活困窮者への包括的支援

最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある人たちへ地域のネットワークを活用し、関係機関と連携のもと自立へと結びつける支援をします。

### 基本計画7

利用者のニーズに応じた相談と支援を推進します

### ⑭障がい者の自立と社会参加の支援

障がい者のニーズに応じた事業を実施することにより、自立と社会参加の促進を図ります。



障害者社会参加支援事業(チョコレート教室)

### ⑮福祉サービスの利用援助

福祉サービス利用の手続きや日常の金銭管理などに不安を抱える人たちが、地域で自立した生活を送ることができるよう支援します。

### ⑯法人後見による適正な権利擁護

社協の持つ資源とノウハウを活かし、地域における公益的な活動として法人後見の取り組みを進めます。

### ⑰障がい者の相談支援と福祉サービス利用計画支援

障がい者のニーズに応じた福祉サービスの利用計画やその適切な利用の援助等を行い、在宅での自立した日常生活を支援します。



福祉体験教室(点字体験)



### 基本目標Ⅲ

一人ひとりの思いに寄り添う

支援体制づくり

利用者の意に添った在宅福祉サービスを提供します。

#### 基本計画 8

在宅福祉サービスによる介護予防を推進します

#### ⑱高齢者の日常生活の支援

高齢者の状況に応じた日常生活の支援を行い、在宅での自立生活の助長と健康の増進を図ります。

#### ⑲高齢者の介護予防の推進

高齢者相互のふれあいや交流活動を通して、自立生活の支援を行い、介護予防を進めます。



#### 基本計画 9

障がい福祉サービスの拡充を図ります

#### ⑳障がいの自立促進と日中活動の支援

障がいの生活能力の向上と社会との交流を図ることができるよう適切かつ効果的な指導等を行い、学校教育と相まって障がいの自立を支援します。

#### ㉑障がいの日常生活の支援

障がいの状況や環境に応じたホームヘルパーによる支援サービスを提供し、在宅生活を支援します。

#### 基本計画 10

地域での生活を支える介護保険サービスを充実します

#### ㉒利用者本位のサービスの提供

災害や感染症発生に備えたサービスの継続

#### ㉓災害や感染症発生に備えたサービスの継続

災害や感染症発生時においても最低限の介護保険サービス提供を維持していくことのできる体制を整えます

#### ㉔経営の安定化と運営の効率化

利用者が安心して良質なサービスを受けることができるよう専門職の確保に努め、安定的で効率的な事業運営に努めます。

### 基本目標Ⅳ

地域に根ざした

社会福祉協議会づくり



適正な法人運営や事業経営等を行い、市民から信頼される社協を目指します。

#### 基本計画 11

適正な法人運営体制を継続します

#### ㉕組織、運営体制の安定化

適正な法人運営や事業経営を行うとともに社協事業の適切なマネジメントを行うため、組織、運営体制の安定化に努めます。

#### ㉖適正な苦情解決制度の運用

福祉サービス利用者がより快適なサービスを受けられるよう、利用者からの苦情を適切に解決します。

#### ㉗安定的な財源確保

安定的かつ継続的な地域福祉の推進を図るため、自主財源の

#### ㉘適正な基金の運用

各基金の設置目的とその目的となる事業の将来見通しを勘案し、着実な基金運用を図ります。

#### 基本計画 12

広報、啓発活動を強化します

#### ㉙広報、啓発活動の拡充と強化

目的や対象を明確にしたうえで、多様な広報ツールを活用し、広報、啓発活動を拡充かつ強化します。



計画の詳細については、大野市社会福祉協議会本所及び和泉支所で閲覧ができるほか、ホームページでご覧いただくことができます。